

感染症発生動向調査情報(週報)

2013年15週(04月08日～04月14日)

○ 山梨県内流行情報

山梨県内のインフルエンザは、第13週から警報レベルではなくなりましたが、学級閉鎖の措置報告が続いていることから、引き続き注意が必要です。

また、今年は風しんが流行しており、山梨県内でも今年に入って8件の報告がありましたので、妊婦さんや妊娠の可能性のある方は特に感染予防に努めましょう。

○ 富士・東部管内流行情報

インフルエンザの報告数は減少しましたが、感染性胃腸炎の報告数は増加しており、引き続き注意が必要です。帰宅時、トイレの後、調理の前、食事の前等は、意識して手洗いを励行し、感染予防に努めましょう。

○ 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	9841	2	607	0.19	920	0.29	5100	1.62	22042	7.01	3324	1.06
山梨県	109	2.73	1	0.04	5	0.21	33	1.38	170	7.08	26	1.08
中北	51	3.92	1	0.13	2	0.25	7	0.88	75	9.38	8	1
中北峡北	27	3.38	-	-	-	-	22	4.4	35	7	1	0.2
峡東	12	1.71	-	-	-	-	1	0.25	28	7	9	2.25
峡南	1	0.33	-	-	-	-	-	-	3	1.5	1	0.5
富士・東部	18	2	-	-	3	0.6	3	0.6	29	5.8	7	1.4
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	868	0.28	203	0.06	1733	0.55	32	0.01	152	0.05	755	0.24
山梨県	8	0.33	-	-	9	0.38	-	-	1	0.04	2	0.08
中北	4	0.5	-	-	1	0.13	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	2	0.4	-	-	-	-	1	0.2
峡東	4	1	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	5	1	-	-	1	0.2	1	0.2
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	13	0.02	385	0.56	9	0.02	14	0.03	214	0.46	12	0.03
山梨県	-	-	4	0.44	-	-	-	-	1	0.1	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-
中北峡北	-	-	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	15週		14週		13週		12週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	横ばいです	平年並みです	2.73	109	2.75	110	5.75	230	8.08	323
RSウイルス感染症	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.08	2	0.08	2	0.04	1
咽頭結膜熱	横ばいです	流行しています	0.21	5	0.17	4	0.21	5	0.46	11
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	平年並みです	1.38	33	1.33	32	2.21	53	1.25	30
感染性胃腸炎	やや増加しています	平年並みです	7.08	170	6.08	146	7.83	188	7.33	176
水痘	横ばいです	平年並みです	1.08	26	1.13	27	0.88	21	0.92	22
手足口病	増加しています	たいへん流行しています	0.33	8	0.04	1	-	-	0.04	1
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	0.04	1	-	-
突発性発疹	やや減少しています	平年並みです	0.38	9	0.46	11	0.46	11	0.33	8
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	0.04	1	-	-	0.04	1	-	-
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年並みです	0.08	2	0.13	3	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.44	4	0.11	1	0.56	5	0.11	1
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	やや減少しています	平年並みです	0.1	1	0.2	2	0.1	1	0.1	1
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	峡東	女	27
四類感染症	E型肝炎	峡東	男	60
二類感染症	結核	中北	男	42
五類感染症	風しん	峡東	男	36